

遊べる

くもんの子ども浮世絵コレクション

江戸の子ども絵・おもちゃ絵大集合!



Play with Ukiyo-e: Children's and Toy Ukiyo-e in the Edo Period from the Collection of Kumon

歌川広重 《風流をさなあそび(男の子)》《風流おきな遊び(女の子)》(いずれも部分) 天保初期(1830~44年頃) Hiroshige Utagawa

浮世絵

2018(平成30)年
1月5日[金] >>> 2月12日[月・振休]

会期中無休

開館時間 >>> 9:00~17:00(金曜日は19:00まで開館) 入場は閉館の30分前まで ※1月5日は10:00開場

料金 >>>>>>> 一般:1,200(1,000)円/高・大学生:800(600)円/小・中学生:500(300)円

○()内:前売・20名以上の団体料金。○学生券をお求めの際、ご入場の際は、学生証のご提示をお願いします。

○身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。

前売券販売所/広島県立美術館、セブン・イレブン(セブンチケット)、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店などで販売しています。

主催/広島県立美術館、イズミテクノ、中国新聞社、広島ホームテレビ
後援/中国放送、広島テレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、
FMちゅーピー76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、
FMはつかいち76.1MHz、FM東広島89.7 MHz

協賛/広島県信用組合

特別協力/公文教育研究会 企画協力/青幻舎プロモーション



広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22
Tel: 082-221-6246 Fax: 082-223-1444
URL: <http://www.hpam.jp/>

喜多川歌麿 《風流子宝船》 文化1(1805)年 Umemaro Kitagawa



遊べる 浮世絵 展

くもんの子ども浮世絵コレクション

江戸の子ども絵・おもちゃ絵大集合!

Play with Ukiyo-e: Children's and Toy Ukiyo-e in the Edo Period from the Collection of Kumon



歌川国芳 《坂田怪童丸》 弘化2-3(1845-46)年頃 Kuniyoshi Utagawa



歌川国輝・柳下亭種員 《児雷也豪傑六隻》《児雷也豪傑六隻 袋》 嘉永5(1852)年 Kuniteru Utagawa, Tanekazu Ryukatei

イベント

■講演会 (広島県立美術館友の会共催)

遊べる浮世絵

—こんなに楽しい江戸文化—

1月5日(金) 13:30~15:00 [開場13:00]

講師: 藤澤 紫

(本展監修者、國學院大學教授、国際浮世絵学会常任理事)

会場: 地階講堂

※聴講無料。申込不要。定員200名(先着順)

■学芸員によるギャラリートーク

1月12日、1月19日、1月26日(金) 各日11:00~

1月19日、2月2日(金) 各日18:00~

※入館券をお求めの上、会場入口付近にお集まりください

■ウェブライター大募集!

1月12日(金) 17:00~18:30

会場: 3階ロビー

対象: インターネットを通して本展PRにご協力いただける一般の方

※申込不要。実施当日に限って本展にご招待します

江

戸時代の文化を生き生きと表現した浮世絵には、役者絵や美人画だけでなく、子どもが主役といえる作品が数多く存在します。

本展では、子どもの生活を描いた「子ども絵」をはじめ、親子の情愛を伝える風俗画や物語絵、子どもが鑑賞や遊びに用いる「おもちゃ絵」などを、鈴木春信や喜多川歌麿、歌川広重、歌川国芳、歌川芳藤らの作品によりご紹介します。子どもを慈しむあたたかな眼差しや、元気に^{はつらつ}澁刺と遊ぶ子どもの姿が表現された浮世絵、さらには、画中に登場する遊具や絵巻、屏風を含めた約170点を展示。新春にふさわしい「福」や「笑い」を呼ぶ作品など、日本人の美意識を支える「遊び」の要素に注目し、大人も子どもも楽しめる浮世絵の世界をご紹介します。

U

kiyo-e, which vividly expresses the culture of the Edo period, includes numerous works depicting not only actors or beautiful women but also children.

This exhibition features “child prints” which depict children's lives, “genre prints” and “narrative prints” which show parental affection, and “toy prints” which children look at or play with, created by Harunobu Suzuki, Utamaro Kitagawa, Hiroshige Utagawa, Kuniyoshi Utagawa, and Yoshifuji Utagawa. About 170 pieces of ukiyo-e in which children are warmly and affectionately expressed or in which energetic children at play are depicted are on display, as well as the toys, scroll prints, and folding screens which appear in those ukiyo-e. This exhibition focuses on “playing” which contains the Japanese aesthetic senses, such as works related to “good luck” and “laughs” which best suit the New Year. This introduction to the world of ukiyo-e is sure to entertain both adults and children.



歌川芳藤 《五拾三次之内猫之怪》 嘉永元~2(1848~49)年 Yoshifuji Utagawa



鈴木春信 《風流やつし七小町 草紙あらび》 宝暦末期(1751~64年頃) Harunobu Suzuki



歌川国芳 《押絵羽子板 牛若丸》 天保14~弘化3(1843~46)年頃 Kuniyoshi Utagawa

■託児サービス(有料)

1月20日(土) 10:00~16:00 受付:3階ロビー

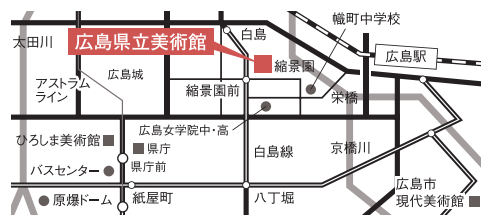
※要予約。詳しくは当館HPをご覧ください

◀ 県美 × 現美 × ひろ美 相互割引

会期中、広島市現代美術館、ひろしま美術館のいずれかで開催中の特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、当日入館券を100円割引でお求めいただけます。詳しくは各館にお問い合わせください。

※1枚につき1名様有効。その他の割引との併用はできません。

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22
Tel: 082-221-6246 Fax: 082-223-1444
URL: <http://www.hpam.jp/>



- ・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
- ・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線で「縮景園前」下車約20m
- ・ひろしまめいぶる〜ぶ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)「県立美術館前」下車約80m